保存版

武豊町
防災ガイドブック

みんなに考えてもらいたい・・・

命を守るために自分にできることって何だろう？

武豊町

平成27年3月発行

災害時は動揺していて、いつも覚えている電話番号が思い出せなくなったり、携帯電話の電池が切れてしまい登録してある番号が見られなくなることもあります。そんな、もしもの時の覚えとして、家族や身近な人と確認したことをメモしておきましょう。

家族・知人の電話番号

＿＿＿ さんの電話番号
（三角連絡法で決めた離れた場所に暮らす人）

一時避難場所

一次開設避難所

武豊町防災ガイドブック
発行：武豊町防災交通課
〒470-2392　武豊町字長尾山２番地
TEL　0569-72-1111
FAX　0569-72-1115

制作協力：日本福祉大学、武豊町防災ガイドブック作成プロジェクトチーム

出典・参考：気象庁「大雨や台風に備えて」、内閣府「防災情報」、愛知県「防災学習システム」

武豊町防災ガイドブックの目的

「防災」って聞くと、何かわからないことや他人事というイメージがありませんか？

「自助」「共助」「公助」・・　聞いたことがあるけどなんか難しそう・・・。

でも本当は「防災」は特別なことではありません。

日常生活の中に少し工夫を加えるだけで、できる防災もたくさんあります。

例えば・・

① 家族の会話の中でちょっと防災のことにも触れてみる。

「ねぇ、今この部屋で地震が起きたらどうする？」

「地震のニュース見たけど、どう思った？」

② 部屋の模様替えをするときに、寝室にある書棚をあまり使っていない部屋に移動する。

③ 引っ越してきて３年。隣の人とあまり話をしたことがないから、今度話しかけてみよう。

④ 地区のイベントに出て、近所の人たちと顔見知りになろう。

このようなことでも、①②は「自助（自分の命は自分で守る）」、③④は「共助（近所の助け）」です。

命を守るために、できることからやっていくことがとても大切なことです。

武豊町防災ガイドブックは、地震編、風水害編に分け、それぞれ「知識」「備え」「行動」の３部で構成しています。

災害についての基礎的な「知識」を学び、その災害から命を守るために、普段からできる「備え」をし、

発災時には命を守るための「行動」をとることができるように、との想いからです。

このガイドブックを読んでいただき、少しでも「防災」との距離を縮めていただければと思います。

目次

地震編

知識
- 地震と津波に関する基礎知識 ---- p.3
- 過去に起きた地震と今後想定される地震 ---- p.5

備え
- 家屋・家具の耐震対策 ---- p.7
- 用意すべき防災用品 ---- p.9
- 自主防災会・防災ボランティアの会・消防団の活動 ---- p.11
- 災害ボランティアセンターの役割と取り組み ---- p.13

行動
- 身を守る ---- p.15
- 逃げる ---- p.17
- 求める・助ける ---- p.18
- 避難する・生活する ---- p.19

風水害編

知識
- 風水害に関する基礎知識 ---- p.21
- 浸水想定（高潮）と武豊町の風水害 ---- p.23

備え
- 土砂災害から身を守る ---- p.24
- 台風・大雨に対する備え ---- p.25

行動
- 身を守る・避難する ---- p.27

情報編
- 災害時の情報伝達と情報の取得方法 ---- p.30
- 身近な人との事前の確認 ---- p.31
- ライフラインの確認方法 ---- p.33
- 大事な人の無事を確かめる手段 ---- p.34

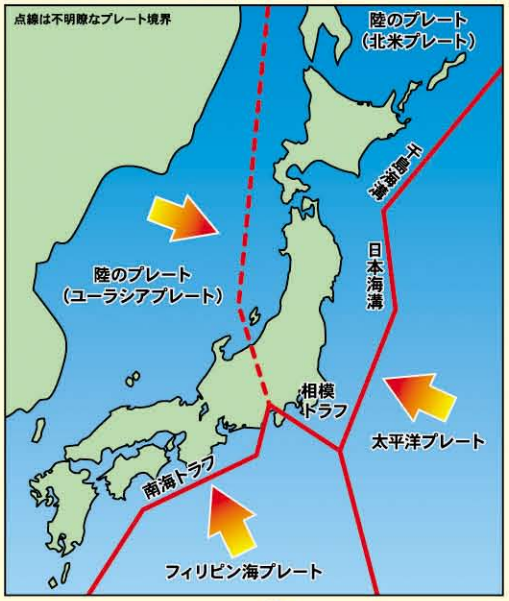
※このマークのページは、小学校の防災教育教材として使用できるように、
ふりがなをふり、イラストを多く使用しています。
また他のページについてもタイトルにふりがなをふっています。

地震と津波に関する基礎知識

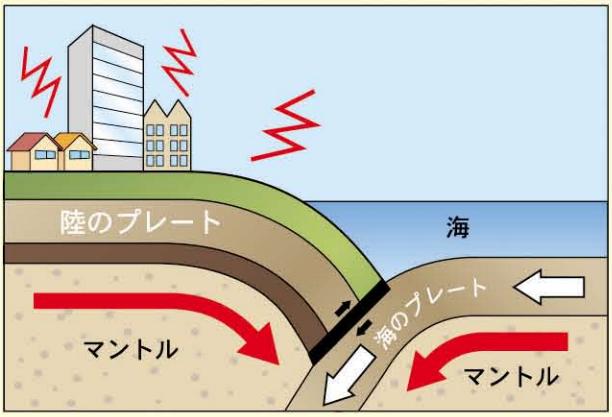
◆地震の種類（海溝型と内陸型）としくみ

「海溝型地震」は地球の表面を覆っている「プレート」の動きにより起きます。海のプレートである太平洋プレート・フィリピン海プレートが陸のプレートの方に１年に数㎝ずつの速度で近づき、陸のプレートの下に沈み込みます。海のプレートが沈み込む時に陸のプレートを引きずり込むため、陸のプレートが引きずりに耐えられなくなり、跳ね上げられるように起こる地震のことです。

「内陸型地震」とは、内陸部にある活断層や岩盤などで起こる地震のことです。

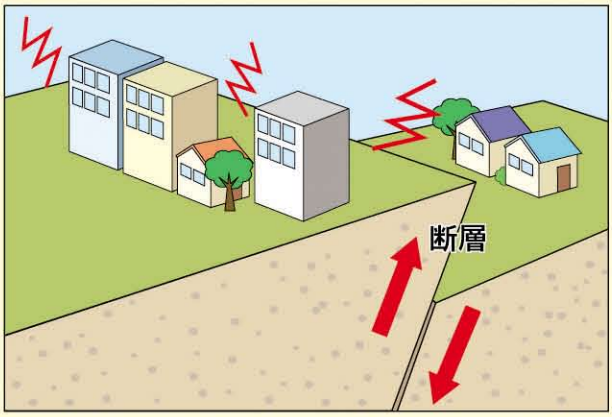


海溝型地震



大きなプレートが動くため、揺れる時間が長く、津波が発生する。

内陸型地震

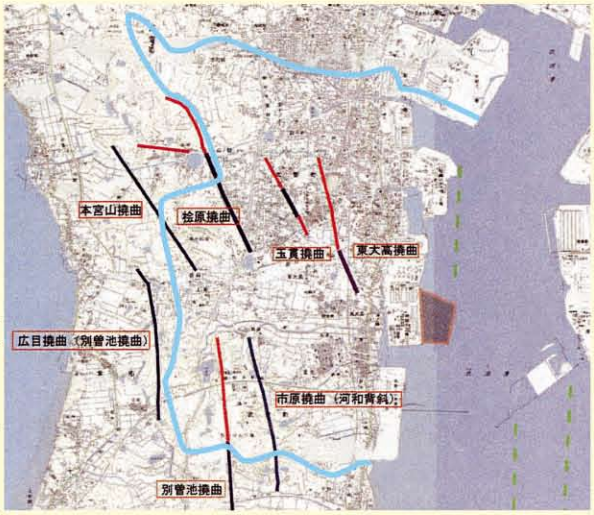


揺れる時間は比較的短いが、浅いところで起きるため、限られた地域で被害が大きい。

◆武豊町周辺の活断層

武豊町および周辺には、養老-桑名-四日市断層帯や伊勢湾断層など規模の大きなものを始め多数の活断層が確認されています。

武豊町が含まれる加木屋断層帯は、全体が同時に活動するとマグニチュード 7.4程度の地震を起こすと予測されています。



凡　例	
	文献により断層の位置、長さの解釈がほぼ同じである断層
	文献により断層の位置、長さの解釈が異なる断層

☆ まさか自分が大震災の被災者になるなんて思ってもいなかった。（神戸・男性）

◆揺れの強さ（震度）と想定される被害

ある場所における地震による揺れの強さは「震度」で表され、0、1、2、3、4、5弱、5強、6弱、6強、7と10段階あります。

南海トラフ巨大地震が発生した場合、武豊町では、最大震度7と予想されています。

震度4

- ほとんどの人が驚く。
- 歩いている人のほとんどが揺れを感じる。
- 眠っている人のほとんどが目を覚ます。

震度5弱

- 多くの人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。

震度5強

- 多くの人が物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちるものが多くなる。

震度6弱

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の多くが移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。

震度6強

- 立っていることができず、はわないと動くことができない。
- 耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものが多くなる。

震度7

- 耐震性の低い木造建物は傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でもまれに傾くことがある。

◆津波の特徴と警報・注意報

破壊力　高さ５０cmの津波で８割の男性が流され、2mでは木造住宅が全壊する。

速い　水深が浅い所ではオリンピックの短距離走の選手並み（約10秒／100m）、沖合ではジェット機（時速約800km）の速さに匹敵する。

繰返し　後から来る波の方が高いことが多い。引き潮がいつも先に来るとは限らない。

種類	発表基準	発表される津波の高さ	巨大地震の場合の発表	被害想定ととるべき行動
大津波警報	予想される津波の高さが高い所で 3m を超える場合	10m超 10m 5m	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなどの安全な場所へ避難する。
津波警報	予想される津波の高さが高い所で1mを超え、3m以下の場合	3m	高い	標高の低い所では津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなどの安全な場所へ避難する。
津波注意報	予想される津波の高さが高い所で 0.2m 以上、1m 以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合	1m	（表記なし）	海上では人は速い流れに巻き込まれる。 小型船舶が転覆する。 海上にいる人は、ただちに海から上がり、海岸から離れる。

☆ 前回の地震では津波はそんなに大きくなかったからと、油断した。（岩手・男性）

過去に起きた地震と今後想定される地震

◆過去に起きた地震

阪神・淡路大震災

平成７年１月17日午前５時４６分に発生した兵庫県南部地震による地震災害。
大都市を直撃し、鉄道・高速道路などのライフラインが壊滅的な打撃を受けました。
木造家屋が倒壊し、家の下敷きになったり、火災により多くの人が命を失いました。

死者 6,434 名　　行方不明者３名
負傷者 43,792 名

東日本大震災

平成 23 年３月 11 日午後２時４６分に発生したモーメントマグニチュード 9.0 の東北地方太平洋沖地震とそれに伴って発生した津波による地震災害。
津波による被害が広範囲にわたりました。

死者 15,889 名　　行方不明者 2,594 名
負傷者 6,152 名

◆武豊町で起きた震災

昭和 19 年に発生した東南海地震の体験者へのレポート（小迎区 87 才男性）

昭和 19 年 12 月７日午後１時半頃、東海地方を中心にマグニチュード 7.9 の大地震が起き、榊原實さん（当時 17 歳）は名古屋の航空工業学校の２階で地震にあいました。

貧乏ゆすりのような揺れが長く続き、その後激しい縦揺れが起こりました。建物倒壊の寸前に間一髪で助かり、建物にいた全員が無事で済みました。自宅のある武豊町に歩いて帰る途中、阿久比町では堤防に亀裂が入っていたり道がでこぼこになっていたり、また、半田市はレンガ造りの工場が多く、甚大な被害でした。現在の石川橋から JR 武豊駅周辺では倒れている家が多く、１階が潰れ、２階建の家が平屋のようになっている所もありました。

また当時武豊小学校に通っていたご家族の話を聞くことができ、学校内では地割れが起きているところもありましたが、先生の言うとおりに避難をし、児童の被害は無かったとのことでした。

戦時中で情報が規制され、現在のような援助はありませんでしたが、戦争により物が不足しており、地震被害による不便さ・苦しさは感じませんでした。地域での「助け合い・支えあい」が当たり前の時代だったため、苦境を乗り越えることができました。

地域との連携、災害に備えた訓練、災害時の情報共有の重要性を実感しました。想定外の出来事への判断を誤らないために「慌ててはいけない」という榊原さんの言葉を肝に銘じたいと思います。（レポーター：日本福祉大学災害ボランティアセンター学生）

☆ お寺の石碑に昔の地震が記録されていたのに、知らなかった。これからは伝えていきたい。（岩手・女性）

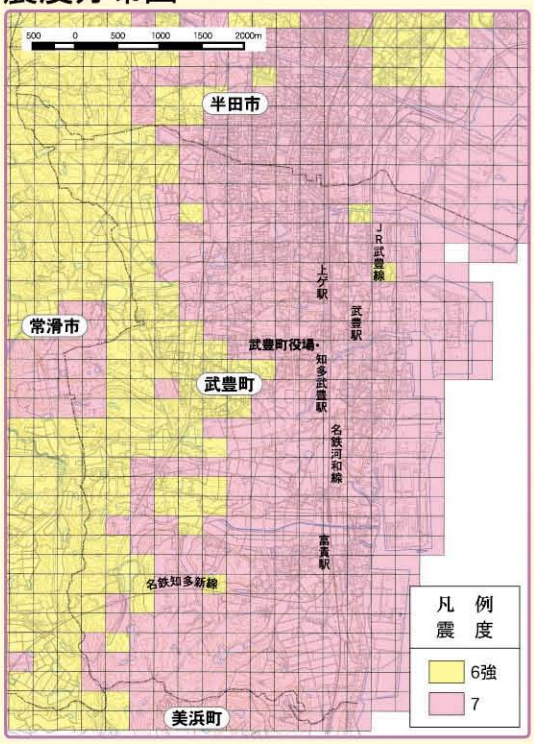
◆武豊町の被害想定

平成 26 年 5 月に愛知県が公表した「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」によると、次のような被害が想定されています。

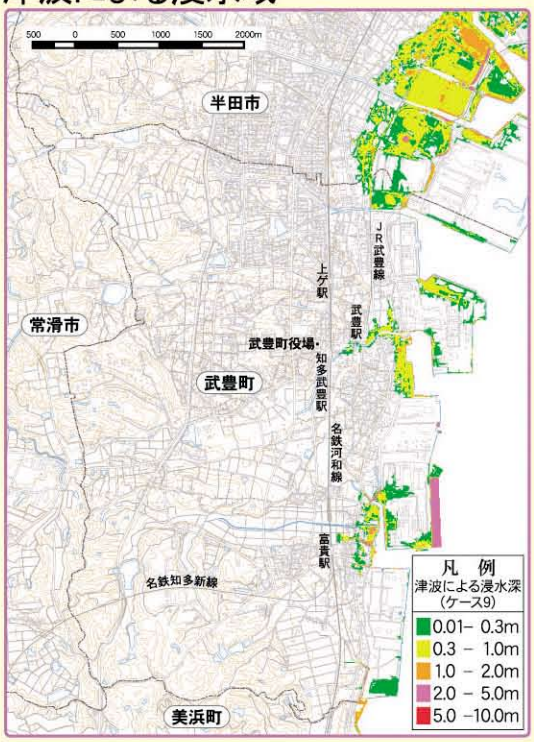
最大震度 7 の地震が襲う　　**最短 55 分で津波が到達する**

※過去地震最大モデル…南海トラフで繰り返し発生している地震・津波のうち、発生したことが明らかで規模の大きいものの5地震（宝永、安政東海、安政南海、昭和東南海、昭和南海）による想定。
※理論上最大想定モデル…南海トラフで発生する恐れのある地震・津波のうち、あらゆる可能性を考慮し最大クラスの地震、津波を想定。千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低い。

震度分布図（理論上最大想定モデル）



津波による浸水域（理論上最大想定モデル）



震度・津波、人的被害、建物被害予測

震度、津波予測

	過去地震最大モデル	理論上最大想定モデル
最大震度	6 強	7
最大津波高	3.4m	3.2m
最短津波到達時間	58 分（30cm の到達時間）	55 分（30cm の到達時間）
浸水面積（浸水深 1 ㎝以上）	61 ha	91 ha

人的被害（死者数）予測

	過去地震最大モデル	理論上最大想定モデル
建物倒壊等による	約 30 人	約 400 人
浸水・津波による	約 10 人	約 40 人
急傾斜地崩壊による	わずか	わずか
地震火災による	わずか	約 60 人
ﾌﾞﾛｯｸ塀・自販機の転倒・落下物による	−	−
合計	約 30 人	約 500 人

建物被害（全壊棟数）予測

	過去地震最大モデル	理論上最大想定モデル
揺れによる	約 500 棟	約 6,000 棟
液状化による	約 20 棟	約 20 棟
浸水・津波による	約 10 棟	わずか
急傾斜地崩壊等による	わずか	わずか
地震火災による	約 200 棟	約 1,300 棟
合計	約 700 棟	約 7,300 棟

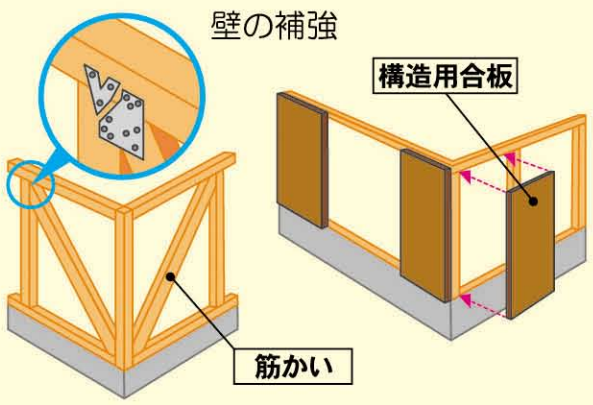
☆ 夜通し襲ってくる津波はとても怖かった。みんなで歌を歌い励まし合った。（宮城・女性）

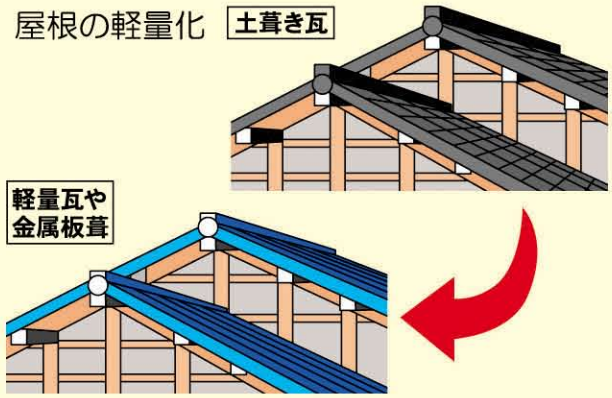
家屋・家具の耐震対策

◆耐震診断、耐震改修

阪神・淡路大震災では、建築基準法の耐震基準が変更された昭和 56 年5月31日以前に建てられた建物に被害が集中しました。これを踏まえ武豊町では、昭和 56 年 5 月 31 日以前に建てられた木造住宅の無料診断を行っており、耐震改修が必要と診断されれば、耐震改修費補助を活用して耐震改修を行うことができます。

耐震改修の具体例





耐震改修工事の工事費の平均は 189 万円（平成 15～20 年度、改訂愛知県木造住宅耐震改修マニュアル）です。（例）工事費が200万円。最大(120万円)まで補助が使える場合は••自己負担額80万円。

町の補助

まずは無料耐震診断！

①木造住宅無料耐震診断

昭和 56 年5月31日以前に建てられた木造住宅に対し、無料で耐震診断を行います。また、前回の診断を平成25年度以前に行った住宅は、無料で再診断を行うことができます。

②木造住宅耐震改修費補助

①で「倒壊の危険あり（診断値 1.0 未満）」と診断された木造住宅を、「比較的安全（診断値 1.0 以上）」にする耐震改修工事に対し、最大 120 万円（高齢者等世帯は 150 万円）を補助します。

③木造住宅段階的耐震改修費補助

①で「診断値 0.4 以下」と診断された木造住宅において二段階で耐震改修工事を行う場合、一段階目 60 万円、二段階目 30 万円を補助します。

・一段階目…0.4 以下を 0.7 以上 1.0 未満にする工事
・二段階目…0.7 以上 1.0 未満を 1.0 以上にする工事

④生垣設置補助

一定基準の生垣を設置する場合に補助します。

・既存のブロック塀を生垣にする場合
　延長１mあたり 3,000 円
・新たに生垣を設置する場合
　延長１mあたり 2,000 円

※補助額、基準等は変わる可能性があります

問合せ：都市計画課

☆ 避難所で配られた温かい食事を食べたときの気持ちは忘れられない。（岩手・女子中学生）

◆家具の固定（かぐ　こてい）

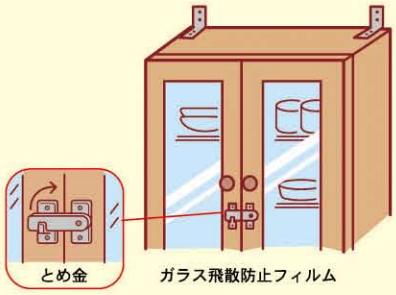
家具が転倒すると、その下敷きになって身動きがとれなくなったり、部屋の出入口がふさがれたりして、外に出られなくなります。命を守るとともに避難経路の確保のためにも、家具の固定をしておきましょう。

家具の固定方法

家具の固定方法はさまざまありますが、L 字金具による固定が最も強度があります。

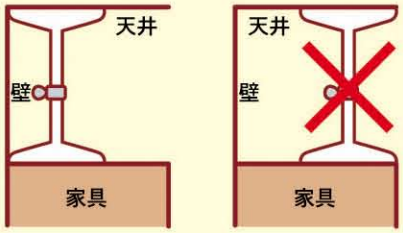
器具の取扱説明書等にしたがい、正しく設置しましょう！

● L 字金具による固定

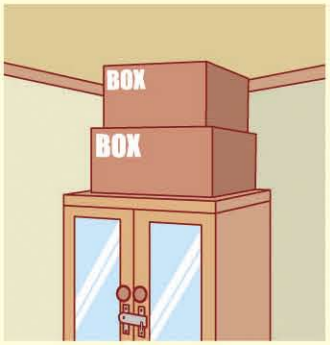


● ポールの場合

転倒防止支柱の固定方法



● 身近なものでの固定



武豊町では家具固定の実習教室を行っています！

開催日：毎月第２日曜日
時　間：13：30～17：00
場　所：富貴中学校旧用務員室
（中学校体育館北）

町の補助
（平成 27 年3月現在）

１世帯４点まで無料で家具の固定を行います。
対象者：65 歳以上のみの世帯
障害者手帳をお持ちの方の世帯
母子世帯（義務教育終了後の子どものいる世帯は除く）
問合せ：防災交通課

☆ 家具の固定をしておらず、全てが倒れてきてケガをした。今は固定している。（神戸・男性）

用意すべき防災用品

0次　いつも携帯　携帯できるものは日頃から身に付ける

1次　非常持ち出し袋　被災時、避難する時の最低限の備え

2次　安心備品（備蓄）　少なくとも3日間、できれば7日間自給自足できる備えを

		品目	0次（携帯）	1次（持出）	2次（備蓄）	参考
基本の防災グッズ	バック	非常持ち出し袋		○		
	水	飲料水	○	○	○	0次は500mℓ、1次は一人1.5ℓ程度
	食	携帯食	○	○		チョコレート・キャンディー・栄養補給・調整食品など
		非常食		○	○	乾パン・水なしで食べられるもの
	現金	現金	○	○	○	数千円。公衆電話用に10円玉等の小銭も必要
	身なり	ヘルメット・防災ずきん・帽子		○		頭を保護して逃げるもの
		笛	○			助けを求めるときに吹く
		手袋、軍手（作業用）		○		革製など丈夫な素材のものを
		運動靴		○		
		懐中電灯（予備の電池・電源）	○	○	○	0次はミニライト等携帯用、発電・充電式もよい
	情報収集	携帯ラジオ・携帯電話	○	○		複合機能（ライト・携帯電話充電など）のものもある。0次は携帯性重視、1次・2次ではスピーカー付がよい。
		身分証明書（そのコピー）	○	○		健康保険証・運転免許証・パスポート・在留カードなど
		筆記用具（油性マジック）・メモ帳	○	○		伝言・連絡メモを書く
	道具	万能ナイフ類		○		ハサミ・ナイフ・缶切りなど複合ツールが便利
		ロープ（10m）		○		救助・避難はしごの代用、体重を支えられる太さ
	救急	救急用品セット	○	○	○	消毒液・脱脂綿・ガーゼ・ばんそうこう・包帯・三角巾・毛抜きなど
		持病薬・常備薬	○	○	○	処方箋のコピーも
	衛生	マスク	○	○	○	衛生面・防寒用として重要
		ティッシュ・ウェットティッシュ	○	○	○	水がない時、役に立つ
		トイレットペーパー		○	○	色々な使い方ができる
	防寒	使い捨てカイロ	○	○		冬には必須
	汎用	ハンカチ（大判）・手ぬぐい・タオル	○	○	○	汚れの拭き取り、ケガの手当て、下着の代用等と色々な使い方ができる
		安全ピン	○	○		
		ポリ袋	○	○	○	大小合わせて10枚程、色々な使い方ができる
		ビニールシート類（レジャーシート等）		○	○	
		ライター・マッチ		○		暖房器具への点火などに、マッチより使い勝手がよい
		布ガムテープ		○		多用途、屋外に伝言メモを貼るなど
	貴重品	予備鍵（家・車等）		○		
		予備メガネ・コンタクトレンズ		○		
		通帳・証書類のコピー	○	○		
		印鑑		○		

☆ボランティアに行った。まわりに何もなく、路上に瓦礫が残る。自分は何ができるのか悩んだ。（大学2年生女子）

非常食の賞味期限は切れていませんか？

普段食べる米や飲み物、レトルト食品などを多めに買っておき、消費したらその分を改めて補充するようにすれば賞味期限切れの無駄がなくなります（ローリングストック法）。
トイレットペーパー、おむつ、生理用品などの生活用品の備蓄にもこの方法が効果的です。

		品目	0次（携帯）	1次（持出）	2次（備蓄）	参考
備蓄しておく生活用品	衣	衣類			○	年に2回は季節の衣類を入れ替える
		毛布			○	
		用具（ポンチョ・雨合羽など）	○	○		両手が使え、作業しやすい。防寒着にもなる
	食	保存食類		○	○	お米・乾物・干物・豆・根菜類・乾パン・アルファ米・缶詰・インスタント食品など
		塩・調味料			○	
		食器類			○	皿・コップ・箸・フォーク・スプーンなど
		ラップ・アルミホイル			○	食器に巻いて用いると洗わないで済み、貴重な水の節約になる
		鍋・カセットコンロ・ボンベ・缶切り			○	
	住	歯磨きセット・洗口剤			○	
		石けん・ドライシャンプー			○	
		重曹			○	消臭スプレー・掃除用など色々な使い方ができる
		ふろしき	○	○		何かを包む・敷いて防寒対策など色々な使い方ができる
		工具類			○	ジャッキ・バールなど
	汎用	新聞紙・ダンボール		○	○	
		ローソク			○	電気がない・使えないとき、長時間の灯りに
		非常用給水袋・タンク類			○	水を運ぶ、蓄える
		キッチンペーパー			○	
		さらしの布			○	色々な使い方ができる。だっこ紐の代わりにも
		スリッパ			○	避難所での上履きとして
個別に備えるもの	女性	生理用品（おりものシート）	○	○	○	傷の手当等、ガーゼの代用としても重宝する
		くし・鏡・髪の毛を結ぶゴム		○		お風呂に入れない時、髪をまとめれば不快感が軽減される
		化粧品		○	○	
	高齢者	介護手帳		○		
		紙おむつ・介護用品	○	○	○	
		入れ歯		○		
		補聴器		○		
	乳幼児	粉ミルク・哺乳瓶・離乳食	○	○	○	
		バスタオル・清浄綿		○	○	
		紙おむつ	○	○	○	
		だっこ紐		○		
		母子手帳		○		
	障がい者 外国人など	障害者手帳	○	○		
		助けを求める手段	○	○		ホイッスル・サイレンなど
		移動する手段		○		杖と白いテープ（白杖を作る）など
		情報を得る手段		○		ラジオ・ワンセグ・拡大鏡など
		コミュニケーションを助ける手段		○		筆記用具・レコーダー・コミュニケーションボードなど

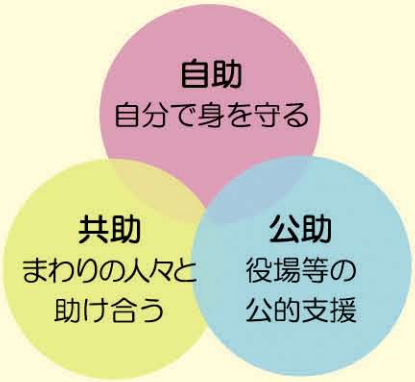
☆ 地震には備えていたが、激しく長く揺れたので呆然と立ち尽くしてしまった。（宮城・男性）

自主防災会・防災ボランティアの会・消防団の活動

◆自主防災会活動への参加

災害が発生すると、自分の身は自分で守らなければなりません。さらに、隣近所の人々が力を合わせ、一体となり、地域コミュニティ（地域住民が生活している場所）を守らなければなりません。

いざというときに備え、自主防災の活動に参加するなど、災害に強いまちづくりをしましょう。



阪神・淡路大震災で生き埋めになり助かった人のうち、９割以上が自助・共助により助かりました。**日頃からあいさつや話をする関係が、発災時に助け・助けられる関係へと繋がります。**
常日頃から隣近所に自分を知ってもらうことがとても大切です。

◆防災訓練に参加しましょう

武豊町では年１回程度、町一斉の防災訓練を行っています。また、各地区においても防災訓練を行っていますので積極的に参加しましょう。

◆災害時要援護者（避難行動要支援者）支援制度

武豊町では災害が発生した際に、家族等の援助が困難で何らかの助けを必要とする人のうち、本人の同意を得た情報について名簿登録を行っています。

名簿は地域の支援者さんや民生委員さんたちと共有することで、日頃の見守りと災害発生時の支援体制を整えるために活用していただくものです。

台帳登録者

●対象者
1.身体障がい者（肢体不自由1級～3級、視覚1級～2級、聴覚2級）
2.要介護認定を受けた者（要介護3以上）
3.ひとり暮らし高齢者（町に登録されている方）
4.高齢者世帯（65歳以上で登録希望者）
5.その他（上記に準ずる方、知的障害者など）

●情報開示の同意

●台帳の管理・保管
・自主防災会（区）
・民生児童委員
・防災交通課
・社会福祉協議会（地域包括支援センター）
・健康課
・福祉課

●災害時の支援・日ごろの支援
・地域支援者
・近隣住民
・警察、消防署、消防団
・ボランティア
・介護施設（ケアマネ、介護職員）
・病院

☆ 地域の人々とお話をすることや繋がりの大切さをひしひしと感じた。（大学３年生女子）

◆防災ボランティアの会の活動

防災ボランティアの会では、地震やその他の災害に対する防災、減災を目指す地域活動に取り組んでいます。５つの部会に分かれており、啓発活動や地区や学校の防災訓練のお手伝いなどを行い、町全体の防災力を上げるため、日々活動をしています。

正しく家具を固定することができますか？
家具固定の啓発を行っています。また町からの委託で対象者に家具転倒防止金具の取付をしています。
（家具固定部会）

保育園や学校（小・中・高）で活動しています！
学校などで防災訓練や防災教育の支援を行っています。
（啓発部会）

応急手当はできますか？
応急手当の他、ロープの結び方、簡易トイレの設置方法、防災倉庫の資機材の取り扱いなど様々な訓練を行っています。
（訓練部会）

災害に強いまちになっていますか？
川沿い等を歩き、避難経路や徒歩による時間・距離を地図にまとめたり、避難の際危険となる場所の確認を行ったりしています。
（ウォッチング部会）

災害ボランティアセンターの運営を学びます
災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営のための知識を学び、訓練を行っています。
（VC 部会）

◆消防団の活動

消火活動はもちろん、地震や風水害などの大規模災害時の水門閉鎖、救出救助・避難誘導などを行います。

水門閉鎖に関しては地域水門操作員、企業、町職員等と連携し活動を行います。

平常時は数多くの実践的な訓練を行っています。

☆ 震災の知識だけではなく、ボランティアをした体験を次の世代に伝えていくことも大切だと思う。（愛知・女性）

災害ボランティアセンターの役割と取り組み

◆災害ボランティア活動とは

災害ボランティアとは、地震や水害、火山噴火などの災害発生時から復興に至るまで、被災地のために復旧・復興の手伝いをする人のことです。家屋の片付けや炊き出しなどの直接的な支援だけではなく、被災者の活力を取り戻すための交流の機会作りや、被災者への寄り添いなど、被災者のニーズへの対応や心のケアといった活動も行います。

◆災害ボランティアセンターの役割

相談所機能

被災地における多様なニーズ
- 支援を求めている人
- どうしていいかわからず途方にくれている人
- 自分だけで頑張り過ぎている人

→ 災害ボランティアセンター ←

案内所機能

被災地を応援したいボランティア

マッチング

◆災害ボランティア活動の流れ

①被災者のニーズの把握

被災地の暮らしのニーズを収集します。被災者からの依頼を受け付け、必要に応じてチラシ配布や現地調査を行います。

②ボランティアの受付

ボランティアを希望する人は、まず災害ボランティアセンターを訪れ、受付票とボランティア活動保険加入カードへの記入、名札の作成を行います。

③活動の心構えを説明

被災者のプライバシーの保護や寄り添うことの大切さなど、活動上の留意事項等の説明を受けます。

④被災者とボランティアのマッチング

被災者からの依頼内容の説明を聞き、参加したい活動に手を挙げ、活動先を選択してグループごとの話し合いをます。

⑤器具・資材の貸し出し、送迎

必要な器具・資材等を貸し出しています。必要に応じて、作業用車両の貸し出しやボランティアの送迎も行います。

⑥救援活動

要望にあわせて、家屋や避難所などで活動します。被災者に「寄り添う」気持ちを大切にしながら、福祉救援活動を行います。

☆ ボランティアや大勢で活動することの楽しさ、やれる事の大きさを知った。（大学２年生女子）

◆災害ボランティアの取り組みの紹介 -日本福祉大学災害ボランティアセンター-

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受け、同年3月31日に発足しました。

平成23年ゴールデンウィーク
（宮城県石巻市）
福祉避難所に避難しているお年寄りの話を聞いたり、一緒に散歩に出掛けたりするボランティアを行いました。

平成25年9月（福井県若狭町）
大雨による水害・土砂災害が発生した地域で泥出しを行いました。

平成26年8月（広島市安佐南区）
台風による土砂災害に見舞われた地区の避難所となっている小学校にて、物資整理を手伝いました。

知多半島での防災・減災の取り組み
子ども会との協働で、子どもたちに命を守るための行動についての話をしたり、シェイクアウト訓練等を実施しました。また、地域住民とのまち歩きや地域の防災・減災についてワークショップを行いました。

平成26年8月（南知多町内海）
東日本大震災に伴い起こった原子力発電所事故で避難を余儀なくされた福島県からの子どもたちを受け入れ、すいか割りなどの体験型ツアーを開催しました。

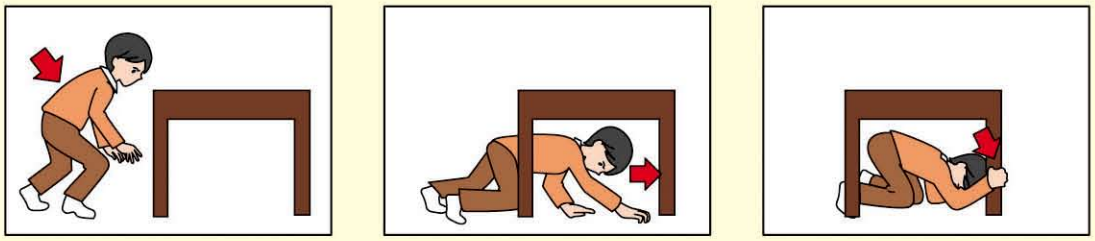
☆被災された方々に寄り添うため、ボランティアは心の中の見えにくい部分を発見することが大切。（大学2年生男子）

緊急地震速報

地震が起きてすぐに、さまざまな場所での大きな揺れが起きる時間や、地震の大きさを予想してできるかぎり早く知らせる情報です。

ただし、緊急地震速報から強い揺れが来るまでの時間は数秒から数十秒しかありません。震源（地震が発生した場所）に近い地域では強い揺れに間に合わないことがあります。

身を守る行動



シェイクアウト

サイレンやメールなどを地震発生の合図にし、その時にいる場所で、安全な場所に移動し、身を守るための行動（①～③）をとる訓練です。
地震が発生した時に、すぐに身を守る行動がとれるようにします。

地震が起きた時のポーズ

ダンゴムシのポーズ

子どもを守るダンゴムシのポーズ

路上では

- バッグなどで頭を守り、広場などへ移動する。
- 建物のそばではガラスや看板などの落ちてくるものやブロック塀などの倒れてくるものに注意する。

エレベーターの中では

- 揺れを感知すると自動的に近くの階に停止するので、そこで降りる。
- 自動停止しない場合は、すべての階のボタンを押し、停止した階で外に出る。

※このマークのページは、小学校の防災教育教材として使用できるように、ふりがなをふり、イラストを多く使用しています。

武豊町は津波の恐れがあります。また、陸地では非常に激しい揺れが想定されています。

守る

車の運転中は

- 急ブレーキは事故のもと。徐々にスピードを落とし、道路の左側に停止してエンジンを切る。
- 車を離れる時は、エンジンキーはつけたままで、ドアもロックしない。

室内では

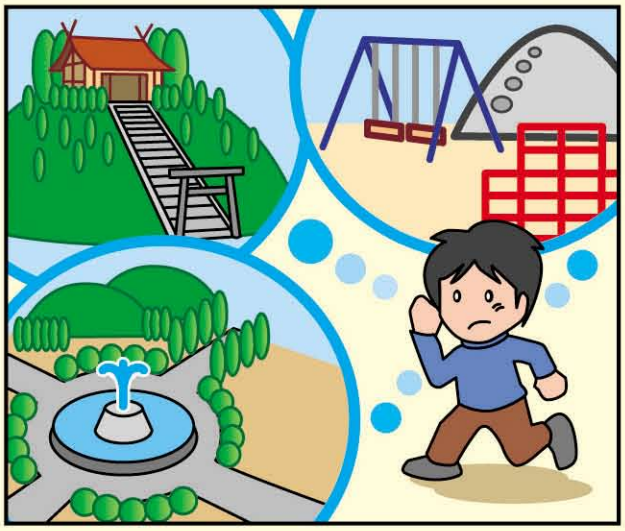
- 窓や棚から離れ、机の下にもぐり、脚をしっかり持つ。
- 机が無い場合は、窓から離れ、蛍光灯などが落ちてこない場所で頭を守り、しゃがむ。
- 大きな揺れがおさまったら、すぐにドアや窓を開けて逃げ道を確保する。火元を確認する。
- 停電の後、電気が復旧した時に火災が発生する恐れがあるため、ブレーカーを落として避難する。

お店では

- 商品の落下や棚の転倒、ガラスの破片に注意する。柱や壁のそばに避難し、バッグなどで頭を守る。
- 慌てて出口に人が集まるとパニック状態になることもあり危険。店員の指示にしたがう。

地震発生時には、学校、職場、移動途中など、どこにいるかわかりません。
それぞれの場面にあった安全な行動をとれるようにしましょう。

いざという時のために日頃の備えが必要



大きな揺れが起きたら、安全な場所へ避難する

逃げる

避難する時に注意すること

揺れがおさまり、周りの安全が確認できたら、安全な場所に避難します。

一時避難場所

一時的に避難し、地域の人が無事かどうか安否確認を行う場所です（広場・公園・空地など）。
各自主防災会が指定しています。

津波の恐れがある場合

高台や津波避難ビルに避難します。

津波避難ビル

大地震が発生し、津波の恐れがある時には、高台へ避難することが原則です。しかし、余裕が無い場合など、緊急時に避難する場所として津波避難ビルの指定をしています。

・石川建設㈱	３階・屋上
・サンロックマンション	３～６階
・ユタカフーズ㈱	３～５階
・由良アイテック㈱籾山寮	３階
・イオン半田店	屋上

海抜（標高）については防災マップや海抜表示看板を日頃から確認しておきましょう。

求める・助ける

建物の倒壊などで動けない時は助けを求める

支援の必要な人を地域で守る

求める　**助ける**

救助の求め方

声を出す以外に、物をたたく、ホイッスルを吹くなど、体力をできるだけ使わない方法で助けを求めます。

スマートフォンには、助けを求めるために大きな音を出すアプリもあります。

避難行動要支援者

地域の支援者は、可能であれば障がい者や介護が必要な人などの避難行動要支援者の支援を行います。

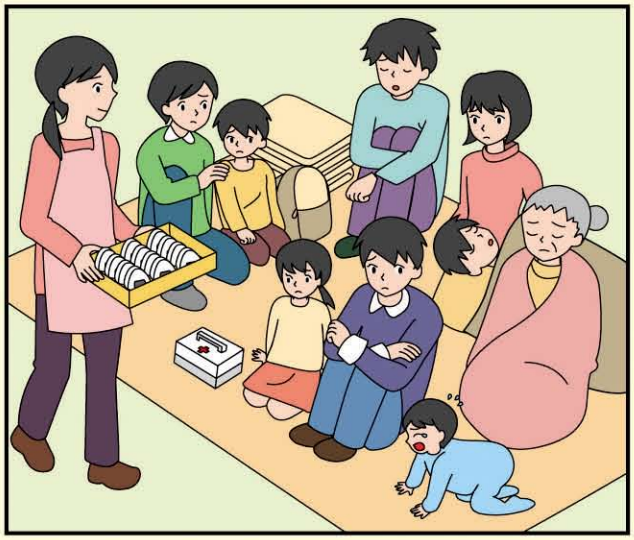
災害時の安否確認については各自主防災会で様々な工夫（黄色い旗を無事な時に掲げるなど）があります。

防災倉庫の救助資材

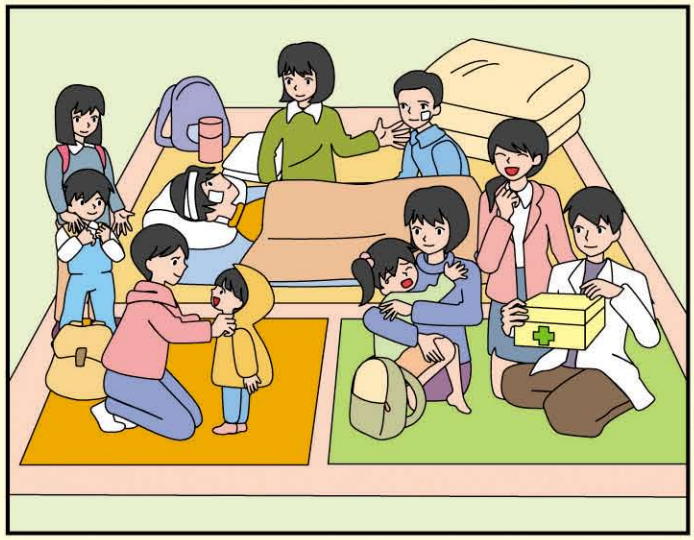
地区の防災倉庫には救助資材など（バール・ジャッキ・発電機・ライトなど）が備蓄されています。救助資材は自主防災会が地域住民を救助するために使用します。

またライト、発電機や災害用トイレなど避難所開設用備品が配備されています。

避難する・生活する



地震発生直後、避難所はたくさんの人でいっぱいになる



日が経つと、家族ごとのスペースができる

生活する

一次開設避難所

自宅で生活できない人や不安な人が一時的に生活を送る場として、災害発生時に最初に開設する避難所です。施設の安全の確認後、入ることができます。

各地区に、地区別避難所を指定しています。

※避難所一覧：３１ページ

状況や必要に応じて開設

二次開設避難所

一次開設避難所の開設後、施設の安全を確認し、必要に応じて開設される避難所です。

福祉避難所

主として高齢者、障がい者などの要配慮者が避難生活をする施設です。一次（二次）開設避難所が開設され、災害対策本部との調整後、必要な人が一次（二次）避難所から移動します。

自宅にもどる

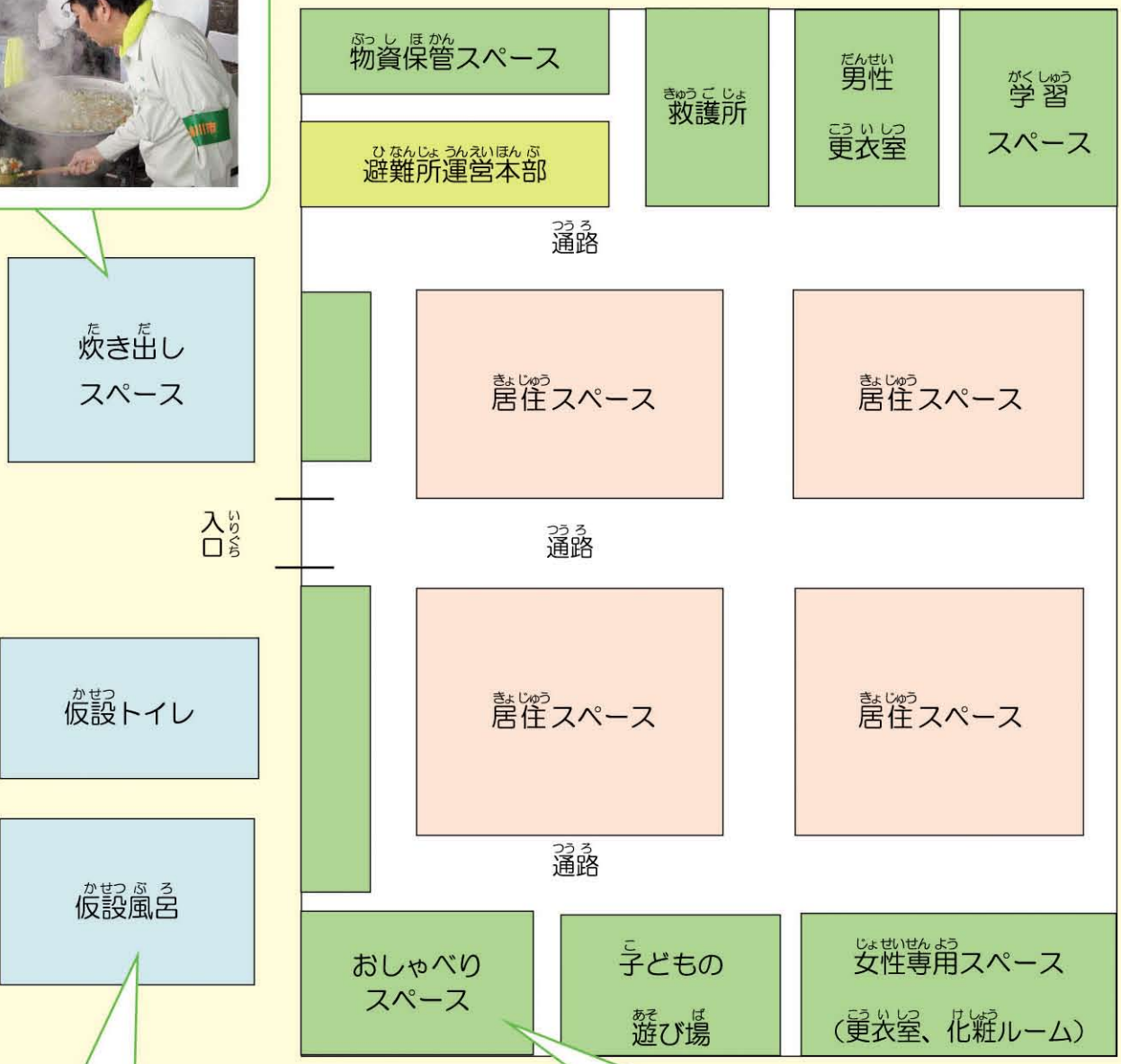
災害発生後、自宅の安全が確認できれば、自宅に戻ります。余震には十分気を付けましょう。
自宅にいても避難所などにおいて物資を受けることは可能です。

災害時生活用水協力井戸

発災後、水が不足することが考えられるため、生活用水として地域の人が使用してもよい井戸を、災害時生活用水協力井戸として登録をしています（平成26年度末時点で約２００件）。
※水質が変化する可能性があるため、飲み水ではなく洗濯やトイレ用などの生活用水として使用します。

炊き出し

災害発生直後は、かなりの人が避難所に避難するため、十分なスペースを確保することができませんが、ある程度の日数が経つと下の図のような生活が想定されます。
※東日本大震災における避難所を参考



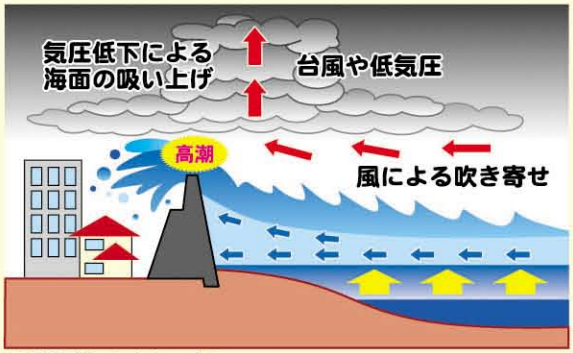
仮設風呂

おしゃべりスペースでの交流

◆台風の知識

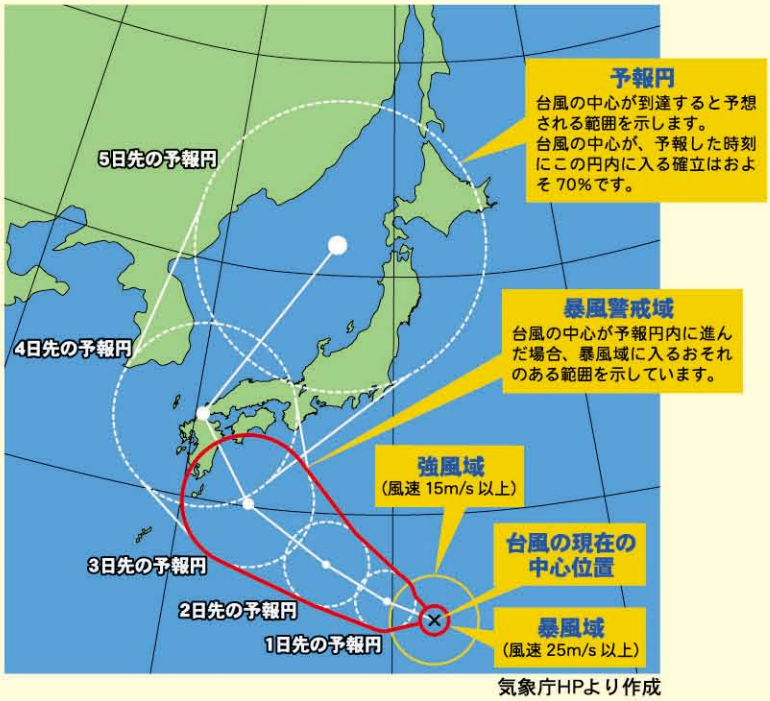
台風による高潮

風によって波が高くなり、満潮時は被害が大きくなります。また、気圧が1hPa（ヘクトパスカル）下がると、海面が約 1cm 上昇します。



▲高潮発生のメカニズム

台風情報の見方



気象庁HPより作成

台風に伴う風の特性

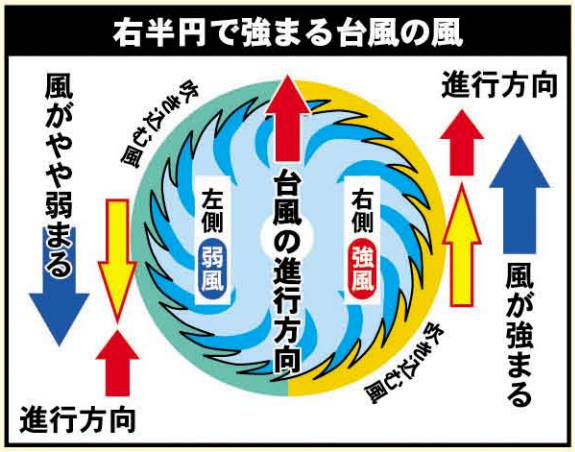
台風の位置により、次の特徴があります。

台風の進行方向の左側では

1.はじめは東風※(台風がしだいに近づく)
2.しだいに北風にかわり（台風が最も近づく）
3.西風になる（台風がしだいに遠ざかる）

台風の進行方向の右側では

1.はじめは東風(台風がしだいに近づく)
2.しだいに南風にかわり（台風が最も近づく）
3.西風になる（台風がしだいに遠ざかる）



進行方向の右側では台風自身の風と台風を移動させる周りの風が同じ方向に吹くため風が強くなります。

※風は吹いてくる方向で表現され、東風であれば東から吹いて西に向かう風、北風であれば北から吹いて南に向かう風をいいます

◆特別警報とは

気象庁は、警報の発表基準をはるかに超える現象が予想され、重大な災害の起こる恐れが著しく大きい場合に特別警報を発表します。

特別警報が発表されたら、避難所へ避難していない場合は、すぐに避難所へ避難します。既に外出することが危険な場合は屋内の比較的安全な場所に留まるなど、直ちに命を守る行動をとります。

特別警報が出ていないからといって、安心は禁物です。危険を感じたらすぐに避難しましょう。

☆ JR 名古屋駅の階段から滝のように水があふれているのを見た。怖かった。（愛知・中学生女子）

◆風の強さ

風速（m/秒）	状態	イメージ
10〜15	・風に向かって歩きにくくなる ・傘がさせない ・樹木全体が揺れる	
15〜20	・転倒する人もでる ・小枝が折れる	
20〜25	・しっかりと体を確保しないと転倒する	
25〜30	・立っていられない ・屋外での行動は危険 ・樹木が根こそぎ倒れはじめる	
30以上	・屋根が飛ばされたり木造住宅の全壊が始まる	

◆雨の強さ

1時間の雨量（mm）	状態	イメージ
10〜20	・ザーザーと降る ・地面からの跳ね返りで足元が濡れる ・雨音で話し声がよく聞き取れない	
20〜30	・どしゃ降り ・傘を差していても濡れる	
30〜50	・バケツをひっくり返したように降る ・道路が川のようになる ・崖が崩れ始める	
50〜80	・滝のように降る ・傘は役に立たなくなる ・マンホールから水が噴き出す ・水しぶきであたり一面が白っぽくなり視界が悪くなる	
80以上	・息苦しくなるような圧迫感がある ・恐怖を感じる	

◆武豊町の主な気象警報の基準

警報の種類	発表基準	
大雨警報（浸水害） 洪水警報	雨量基準	平坦地：３時間雨量 100mm 平坦地以外：１時間雨量 70mm
大雨警報（土砂災害）	土壌雨量指数	116
暴風警報	平均風速	陸上 20m/s、海上 23m/s
高潮警報	潮位	2.3m

大雨警報には２種類ある！？

雨がほとんど降っていないのにどうして大雨警報が解除されないのかなと思う時がありませんか？雨の降り方によって、大雨警報（浸水害、土砂災害）のように、特に警戒すべき事項を（ ）に示して発表されます。

「浸水害」は１時間もしくは３時間雨量によるものですが、「土砂災害」は雨量そのものが基準ではなく、土の中がどのくらい水を含んでいて地盤が緩んでいるかを指標にしたものです。一度地面の中に水が貯まると、雨が弱くなったり、やんだりしても地面の中の水分が抜けるには時間がかかるため、大雨警報はすぐには解除されません。

☆ 駅前広場が海のようになっていて、水が引くまで駅にいた。（愛知・女性）

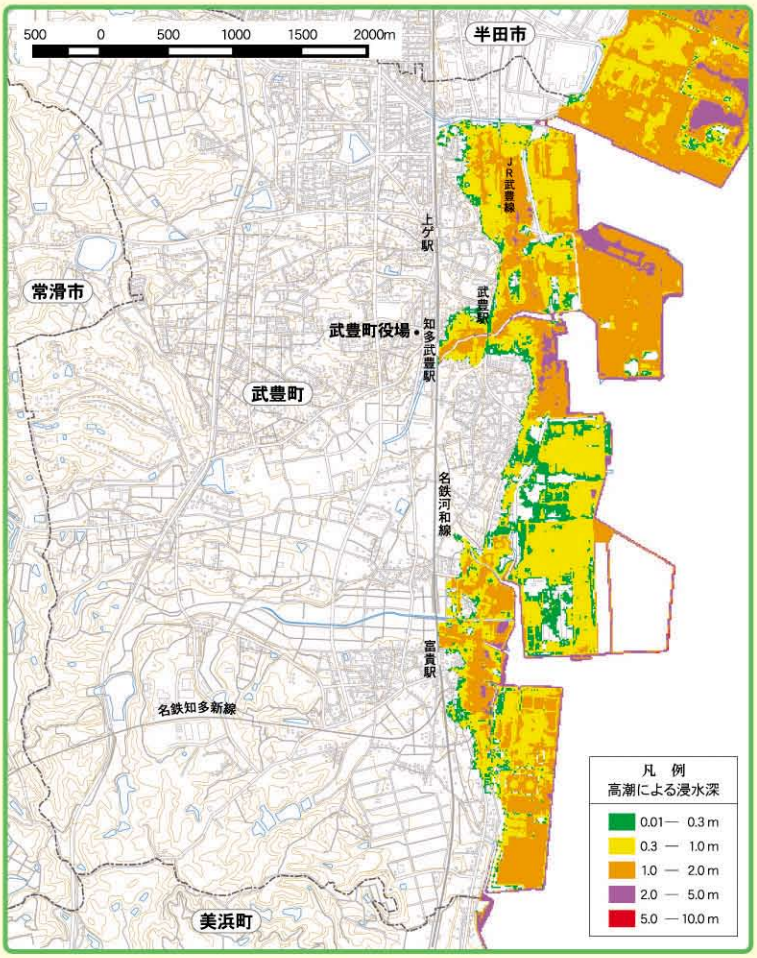
浸水想定（高潮）と武豊町の風水害

◆武豊町の浸水想定（高潮）

愛知県が平成２６年１１月に「愛知県高潮浸水想定」を発表しました。

この「高潮浸水想定」は伊勢湾台風（1959年）を越える日本に上陸した既往最大台風である室戸台風（1934 年）が県内沿岸部に対し最も高潮の影響を与える最悪のコースを通過した際における浸水範囲（最大浸水深）を重ね合わせたもので、愛知県において考えられる最大級の高潮をシミュレーションにより想定したものです。

浸水面積 （浸水深 1cm 以上）	461ha
最大高潮潮位	4.6m



◆武豊町の風水害被害

昭和２８年に発生した 13 号台風の体験談（68 才・男性）

塩田に住んでおり堤防が目の前だったため、決壊すると波が襲ってくる。そのため、いつ避難しようかと、ラジオに耳を傾けていました。台風の目に入り、雨風がおさまった隙に家族で川鉄（成岩）まで歩いて逃げました。

台風が通り過ぎて家に戻ってみると、御影石で作られていた堤防は崩れ、家の中には大量の砂が入り込み、ぐちゃぐちゃになっていました。砂が入ったおかげで家が流れずに済んだと言われましたが、とても住むことはできず、借り住まいをしながら毎日家の片付けをしました。

１ヶ月くらいは学校へ行けませんでした。教科書は全部流されてなくなり、新しい教科書をもらったのを覚えています。

☆ 水が家の中に流れ込み、畳がぷかぷか浮いていた。慌てて２階に逃げた。（愛知・男性）

土砂災害から身を守る

◆土砂災害から身を守るために

家の近くに、危険箇所がないか確認しましょう。

雨が降り出したら大雨注意報や警報に注意し、更に土砂災害警戒情報が発表されたら、早めの避難を心がけます。警戒情報が出ていなくても、危険を感じたら速やかに避難しましょう。お年寄りや障がいのある人など避難に時間がかかる人は、移動時間を考えて早めに避難します。

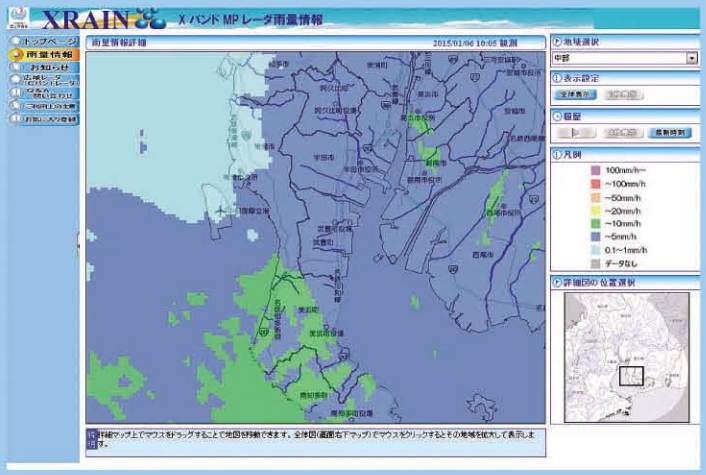
※危険箇所については武豊町防災マップをご覧ください

土砂災害のおもな前兆

- 地鳴り・山鳴りがする
- 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- 樹木が傾く
- 崖から水が湧き出てくる
- 湧水が止まる・濁る
- 異様な臭いがする（土臭い・焼ける臭いなど）
- 斜面に亀裂が入っている
- 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる
- 小石がパラパラと落ちてくる

お役立ちサイト①

Xバンド MP レーダ雨量情報（国土交通省）



細かな範囲での雨量を知ることができ、30 分前から現在までの雨量の変化、動きを知ることができます。1 分毎に更新されるため、ゲリラ豪雨等の時に特に有効です。

愛知県土砂災害危険度情報（愛知県）

県砂防課が独自に提供する情報で、予測雨量等から土砂災害の危険度を４段階のランクで表示します。

☆災害が起きて数年。被災者のニーズが見えにくくなっているけれど、困っている人はいる。（大学２年生男子）

台風・大雨に対する備え

◆家の点検

台風や豪雨がくる前に日頃から点検を行い、備えておきましょう。

①屋根
瓦のひび割れ、ずれ、はがれの確認。
アンテナを補強する。

②ベランダ
鉢植えや物干し竿等は風で飛ばされないように部屋の中へ入れる。

③危険物等
プロパンガスの固定、看板の固定等。

④雨戸・雨どい
雨戸がぐらついていないか。
雨どいに落ち葉等が詰まっていないか。

⑤窓ガラス
ひび割れ、窓枠のガタつき、強風による飛散物対策をする。
必要ならば外から板を打ち付けて補強する。

⑥屋内
防災用品の確認をする。

※屋外の側溝、排水溝は掃除をして、水はけを良くしておく

◆防災用品の備え

防災用品については９・10 ページを参照。

台風が来る前に防災備品（ラジオ、懐中電灯等）が使えるか確認をしましょう。

浸水のことを考え、大事なものは２階で保管します。

◆避難場所の確認

できる限り川や崖の近く、低地を通ることなく避難所に行けるよう、防災マップを活用し、あらかじめ避難経路を決めておきましょう。

家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておくとよいでしょう。

☆災害が起きて数年。被災者のニーズが見えにくくなっているけれど、困っている人はいる。（大学２年生男子）

◆防災テレメータ情報サービス

役場屋上に気象計、河川に水位計とカメラ、ため池に水位計を設置し武豊町防災テレメータ情報サービスにて、現時点の気象情報、河川・ため池の水位情報を提供しています。ゲリラ豪雨に対応するため、水位情報は画像・数値とも１分更新となっています（気象は１０分更新）。平常時から防災対策としてご活用ください。

＜計器等設置場所＞

気　象：役場屋上に設置（雨量・風向・風速）
河　川：石川・浅水川・堀川・新川（水位計・カメラ）
ため池：長成池・中山新池・アサリ池・六貫山新池・別曽池・豆池・高代池・久原中池（水位計）

町ホームページのトップページの左列の「防災テレメータ情報サービス」をクリック

数字を選択すると、選択箇所の水位が表示されます。

画像を選択すると拡大表示されます。

「広域情報」では、防災上の役立つページを紹介しています。

防災テレメータ情報サービス

☆大切な郷土、美味しいやさい・お魚、地域の人々との交流。被災しても大切なまちなんだ。（大学２年生女子）

◆急な大雨・雷・竜巻から身を守る

積乱雲が近づいてくると激しい雨、雷、竜巻が発生する危険性があります。

真っ黒い雲が近づいてきた

雷の音が聞こえてきた

急につめたい風が吹いてきた

すぐに危険な場所から離れ、安全な場所に避難しましょう！

激しい雨の中を歩くのは危険。
しばらく雨宿りを！

雷が落ちたり、突風でゴールが吹き飛ばされたりします。建物の中に入って！

しばらくの間、じょうぶな建物の中で、身を守りましょう。

あっという間に水かさが増え、流れが激しくなります。
川のそばからはなれて！

木に落ちた雷で感電することがあります。
木のそばからはなれて！

気象庁「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」

竜巻注意情報について
　積乱雲の下で発生する竜巻等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報で、雷注意報が発表されている状況下において、竜巻等の激しい突風の発生する可能性が高まった時に、愛知県（県単位）において発表されます。
　情報の有効期間は発表から１時間です。

☆ 人と人をつなげることがボランティアの役目だと感じた。（大学４年生女子）

◆避難情報（ひなんじょうほう）

災害による危険が迫っている場合に、住民の安全を確保するため「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」が市町村長により発令されます。

緊急性や避難の拘束力は「避難準備情報」→「避難勧告」→「避難指示」の順に高くなります。

避難情報は、防災行政無線・武豊町メールサービス、ホームページ等で広報をします。

危険を感じたときには避難情報を待つことなく、自主的に避難しましょう。

避難準備情報

- 避難するのに時間がかかる高齢者等の要配慮者やその支援者は避難を始めてください
- 通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持ち出し品の用意など避難の準備を始めてください

避難勧告

- 通常の避難ができる人は、決められている避難場所への避難を始めてください

避難指示

- 避難中の人はすぐに避難を完了してください
- また外が危険な場合は自宅や近くの建物の２階などに避難し、屋内で安全を確保してください

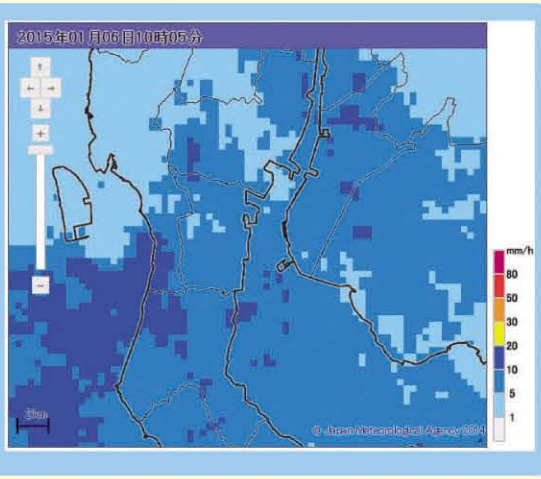
気象情報に応じてとるべき行動

気象庁発表	市町村での対応	住民がとるべき行動
注意報	注意・呼びかけ	影響を受けやすい場所なら避難準備
警報 土砂災害警戒情報	避難所準備、開設 避難勧告等	早めの避難。避難勧告等による避難
特別警報	直ちに命を守るよう住民に呼びかけ	命を守る行動をとる。外出が危険なら2階や斜面から遠い部屋に移動

お役立ちサイト②

高解像度降水ナウキャスト（気象庁）

- 250m四方の細かさで30分先までの雨を5分ごとに予測します
- 35分から60分先までは1km四方で予測します
- 防災のみならず普段の生活に活用できます



☆災害が起きても、人の生活は続いていく。人の強さと生活を積み重ねていくことの大切さを改めて感じた。（大学４年生女子）

◆避難するときの注意事項

火の元の確認

家を出る前に、電気・火の元をもう一度確認してから出ましょう。
家には避難先や安否情報を記した伝言メモを残しておきましょう。

車は使わず、徒歩で避難

車での避難は、緊急車輌の通行の妨げになります。また、交通渋滞をまねきますので、特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

夜間の避難は非常に危険

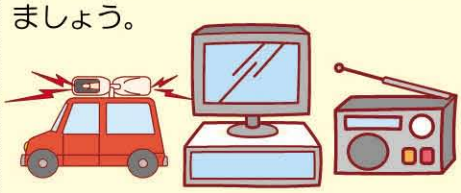
夜間の避難は非常に危険です。早めの避難を心掛けましょう。

単独行動は危険！２人以上で避難

避難する時は、１人で行動することは危険です。できるだけ集団で指定された避難場所へ避難するようにしましょう。

正確な情報収集に努める

テレビ・ラジオの天気予報や、避難勧告などの呼びかけに注意しましょう。
役場・消防・警察などの指示に従いましょう。



素足・長靴は厳禁！

素足はガラス片などによりけがをしてしまいます。長靴は水が入ってしまうとかえって危険なため、ひもで締められる運動靴を履きましょう。

浸水箇所には注意する

歩行可能な水深の目安は約 50cm（大人のひざくらいの深さ）。水の流れが速い時は 20cm ほどでも危険なので、高い場所で助けを待ちましょう。
無理は禁物。

足元に注意して行動する

浸水した道路を歩くときは、地面に何があるのか分からないので、長い棒や杖などを使って安全を確認しながら歩きましょう。側溝やマンホールには注意しましょう。

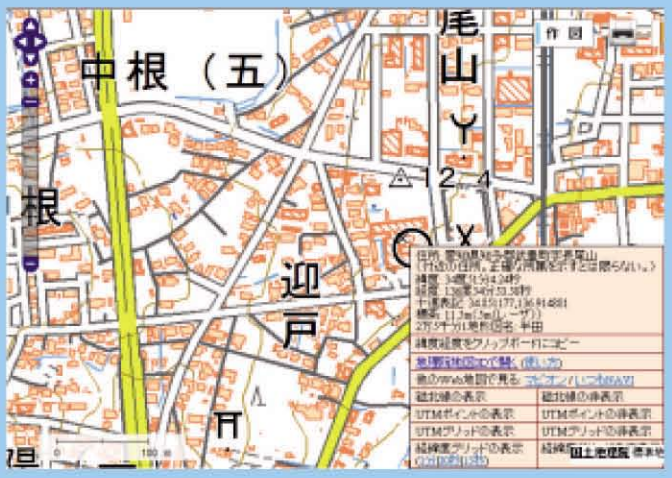
お年寄りや体の不自由な人、小さな子どもを優先

高齢者に声をかけ、手をしっかり握って誘導しましょう。子どもは浮き輪をつけて安全を確保します。高齢者や体の不自由な人は背負い、避難しましょう。

お役立ちサイト③

地理院地図（国土地理院）

調べたい場所でクリックすると、その地点の標高が表示されます。
自宅・学校・勤務地などを調べてみてください。



☆ 道路を流れる水に足をすくわれてこわかった。もっと早く避難すればよかった。（京都・男性）

◆同報無線

拡声子局、戸別受信機、防災ラジオ等で聞くことのできる防災無線で災害情報が放送されます。

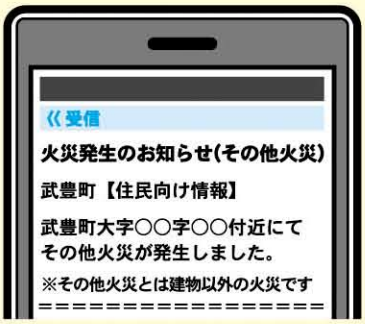
＜災害時、防災無線で放送される内容＞

① 緊急地震速報（震度５弱以上）
② 東海地震予知情報
③ 大津波警報・津波警報
④ 暴風警報（台風時）
⑤ 特別警報
⑥ 避難所情報
⑦ 避難情報（避難準備情報、避難勧告、避難指示）
⑧ 国民保護情報
⑨ 火災情報
⑩ その他災害に関する情報

☎ ７２－１１４０で放送内容を確認できます。

◆武豊町メールサービス

武豊町メールサービスにより情報の伝達がされます。防災情報・防犯情報・生活情報の３つの情報から選んだ情報を受信することができます。防災情報では災害情報、避難情報、避難所情報等が配信されます。



＜災害時、メールサービスで配信される内容＞

① 避難所情報
② 暴風警報（台風時）
③ 避難情報（避難準備情報、避難勧告、避難指示）
④ 火災情報
⑤ その他災害に関する情報

＜登録方法＞

次のアドレス宛またはQRコードを読み取り、空メールを送信してください。

taketoyo@entry.mail-dpt.jp

◆愛知県みずから守る防災情報メール

市町村を選んで登録すると、気象警報・注意報、土砂災害警戒情報、津波情報、地震情報等を受信することができます。

ml-entry@mail.kasen-owari.jp

◆緊急速報メール、エリアメール

緊急速報メール（エリアメール）とは、災害などの緊急時において、各携帯電話事業者のネットワークを介して、武豊町内の基地局エリアに存在する対応携帯電話に一斉配信するサービスです。武豊町にお住まいの方はもちろん、一時的にエリア内にいる町外からの通勤者、旅行者などへも情報提供されます。基地局の場所によっては近隣市町にも配信されることがあります。

☆もしもの時、自分に何ができるのかを常に考えている。（大学３年生女子）

◆避難所一覧

自分が住む地区の避難所の場所および避難経路を確認しておきましょう。

一次開設避難所

避難所	対象区
武豊小学校	市場区、小迎区、上ケ区
富貴小学校	富貴区、富貴市場区、新田区、市原区
緑丘小学校	北山区、中山区、玉西１区、緑区
武豊中学校	下門区、馬場区、上ケ区、玉東区
富貴中学校	大足区、東大高区
武豊高校	玉西２区、原田区
総合体育館	区の指定はありません
町民会館	区の指定はありません

二次開設避難所

避難所
衣浦小学校
玉貫老人憩の家
大足老人憩の家
くすのき児童館
おおあし児童館
砂川会館

福祉避難所

福祉避難所
老人福祉センター（デイサービスセンター）
デイサービスセンター砂川
武豊福寿園
わっぱ知多共働事業所
くすのきの里

◆町内の小中学校、保育園における暴風警報発表時の登校、登園基準

小中学校

午前６時30分までに解除	通常授業
午前１１時までに解除	解除後、２時間を経て授業開始
午前１１時までに解除されない	休校

前日までに給食の有無を決定し、保護者にメールで通知されます。給食がなしになった場合、
午前６時３０分～９時３０分に解除された場合→弁当を持って登校
午前９時３０分～１１時００分に解除された場合→弁当を食べて登校

保育園

午前６時３０分までに解除	早朝保育を行う
午前６時３０分から８時までに解除	解除後、２時間を経て保育開始
午前８時から１１時までに解除	午後１時より保育開始
午前１１時までに解除されない	休園

午前８時までに解除された場合→給食あり
午前８時以降に解除された場合→給食なし

※大雨警報、洪水警報の場合は通常授業、通常保育となりますが、保護者の判断で自主的に自宅待機可

※大雨・暴風特別警報の場合は暴風警報の基準に準じます

☆ 被災者に寄り添うボランティア活動を大切にしたい。（大学３年生女子）

◆台風時のごみの収集

もえるごみ・プラ製容器包装

午前８時の時点で【暴風警報】発表中	➡	中止します。 次回収集日にお出しください。
午前７時～８時までに【暴風警報】解除	➡	午前９時までに指定された集積場にお出しください。

もえないごみ・資源・紙製容器包装

午前７時の時点で【暴風警報】発表中	➡	中止します。 次回収集日にお出しいただくか「資源回収エコステーション」をご利用ください。

粗大ごみ

午前９時の時点で【暴風警報】発表中	➡	中止します。 当該地区にお住まいの方は直近の粗大ごみ集積場所にお出しください。
午前７時～９時に【暴風警報】解除	➡	午前１０時までに指定された集積場にお出しください。

◆台風時の処分場等での受け入れ

最終処分場

午後１時の時点で【暴風警報】発表中	➡	中止します。 次回受入日にお出しください。

クリーンセンター常武、資源回収エコステーション

暴風警報が発表されていてもごみの受け入れを行っていますが、道路や橋の通行止め、河川の増水等の災害により施設が閉鎖となる場合があります。

☆ こころが通い合うことや地域の人とのつながりが大切。（大学２年生男子ボランティア）

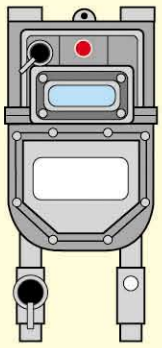
ライフラインの確認方法

◆停電している？どうなってるの？

中部電力のホームページで現在の停電情報・復旧情報が確認できます。

中部電力：http://www.chuden.co.jp/

◆ガスが使えない？どうなってるの？



マイコンメーターにより、震度５相当以上の大きな地震を感知すると、自動的にガスを遮断します（都市ガス、プロパンガス）。

都市ガスについては、大規模な地震が発生した場合、震度の大きい地域や建物倒壊等の被害が多数発生している地域でガスの供給を停止する場合があります。

地震の際の注意事項等については各社ホームページで確認できます。

＜都市ガス＞

東邦ガス：http://www.tohogas.co.jp/

＜プロパンガス＞

愛知県 LP ガス協会：http://www.aichilpg.or.jp/index.shtml

◆電車の運行状況を知りたい!

各鉄道会社のホームページから確認することができます。

名古屋鉄道：http://top.meitetsu.co.jp/em/

ＪＲ東海：http://jr-central.co.jp/

また、乗換検索サイトでは各鉄道会社の運行状況を一括で見ることができます。

※各社ホームページのＵＲＬについては今後変更される場合があります

☆ 災害ボランティアの活動には、全国の学生とのネットワークが強みだと感じている。（大学１年生女子ボラティア）

大事な人の無事を確かめる手段

◆171災害伝言ダイヤル

大規模な災害が発生して電話がつながりにくいときは、安否の確認や連絡用に利用できます。固定電話・携帯電話・公衆電話から利用でき、1伝言30秒まで録音できます。

災害時のみに提供されるサービスですが、体験日が設定されているので使い方を体験してみましょう。

毎月1日・15日…0：00～24：00
正月三が日…1月1日0：00～1月3日24：00
防災週間…8月30日9：00～9月5日17：00
防災とボランティア週間…1月15日9：00～1月21日17：00

◆携帯電話会社の災害用伝言板

震度6弱以上の地震などの大規模な災害が発生した場合に開設され、携帯電話やスマートフォンから、被災地にいる人が自分の安否情報やメッセージを登録して相手に届けたり登録された情報を、携帯電話やパソコンなどを通じて全国で確認したりすることができるサービスです。

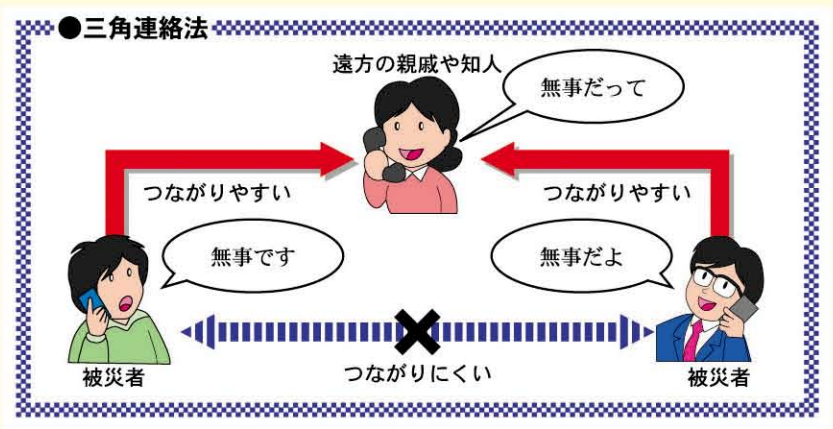
あらかじめ指定した家族・友人に対して、災害用伝言板に登録されたことをメールでお知らせするサービスもあります。

災害時には電話がつながりにくくなることがありますので、このようなサービスを活用しましょう。

◆三角連絡法

離れた場所に住む家族や親戚、知人の家を連絡先に決め、そこを中継点にして家族の安否確認や連絡をとる方法です。

これは、携帯電話やメールを使わない人にも活用できる方法です。



☆ 被災しても愛すべきまち。大好きなんだ、自分の地域が。（大学4年生男子）